

國字水滸傳十五編 上

第十九回下
鄆城縣月夜
劉唐
笠亭仙果譯
歌川國芳画

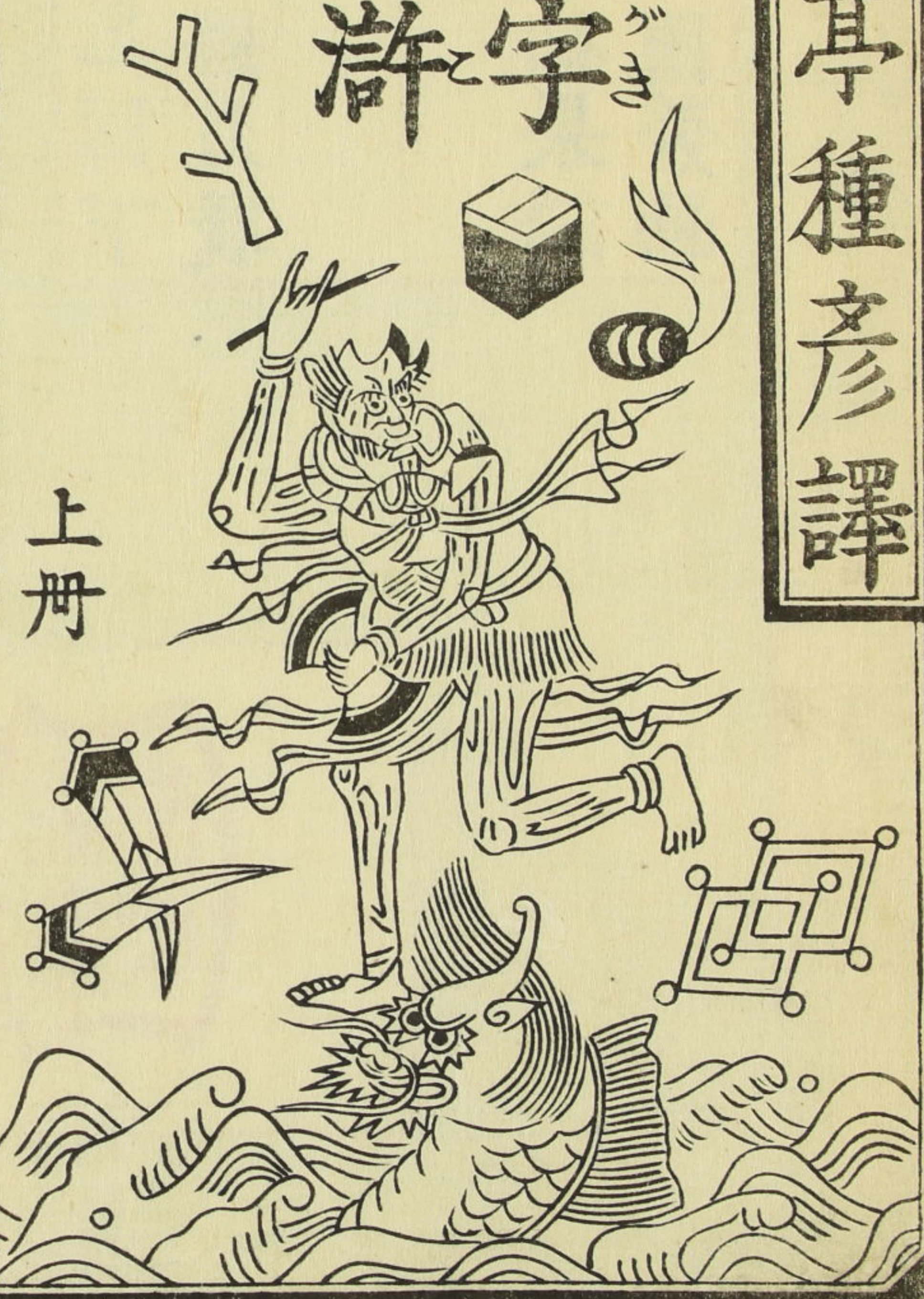


~ 13
3812
15



柳亭種彦譯

國水傳 許字



上冊

歌川國芳画

四書房合梓

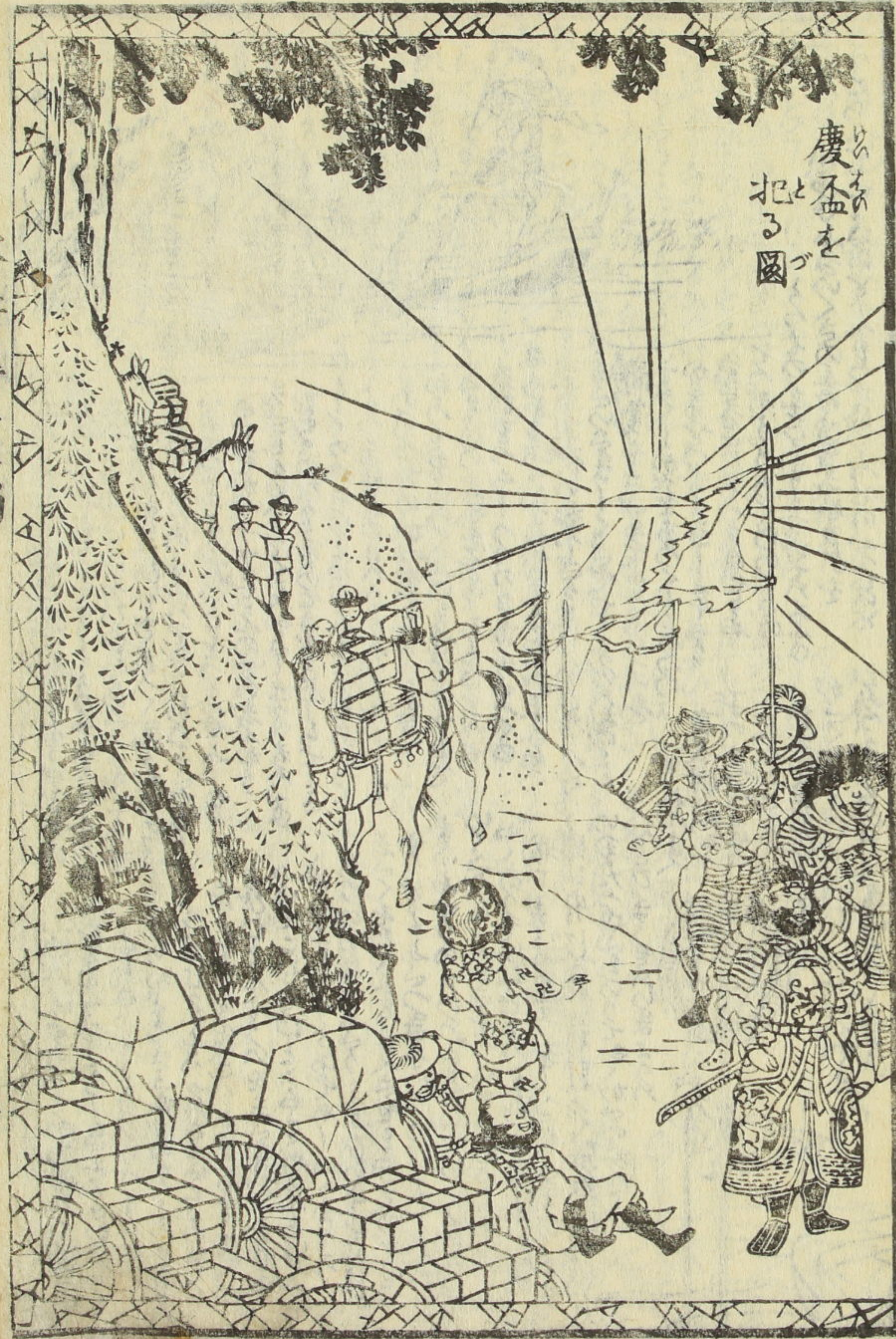
源氏を作し此部へ死後地獄に墮水滸傳を編し羅貫中子孫の
三世瘡ありし禪史嬾ひの悪口を戯作者の牙ふりて未
来もあらず因果觀面細字ハ系列の墨繩を流しを猪牙を鳴しと
種本の紙を摺る筆の穂さるる山朱硯の血池目前むけて登市急ぐ
時ハ下目の悲しき弥かま其苦しみ無量之疑く三夜も瘧子岡松魚
言ハ腕とんと時ふのゆるも何の今世かく苦んで後世の却て安らるると
獨兼紅の幕れ内辨當より鸚鵡石彼方の話を此方へ訊む此
繪冊の巻を教れむ今年と二五夜十五編宋劉唐と送り
懐と教は件八月月見の夜の修ふ當り便周果の道理は塩梅
てし神行係戴家が傳ふいさるる重い筆もかるくと一まん
かひよめをもせんといふと未來がのりくく

天保九年戊辰月

笠亭仙果漫記

大午傳一五編

上



慶孟を
犯る圖



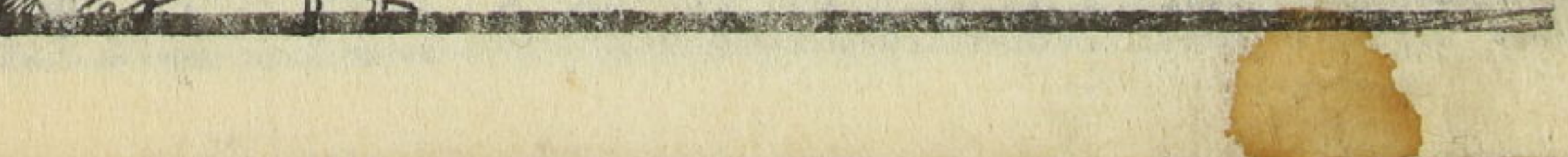
深山泊景傑等
客商を働して
許多の宝車
驢馬を得
金沙灘ふ

フ活作一三参

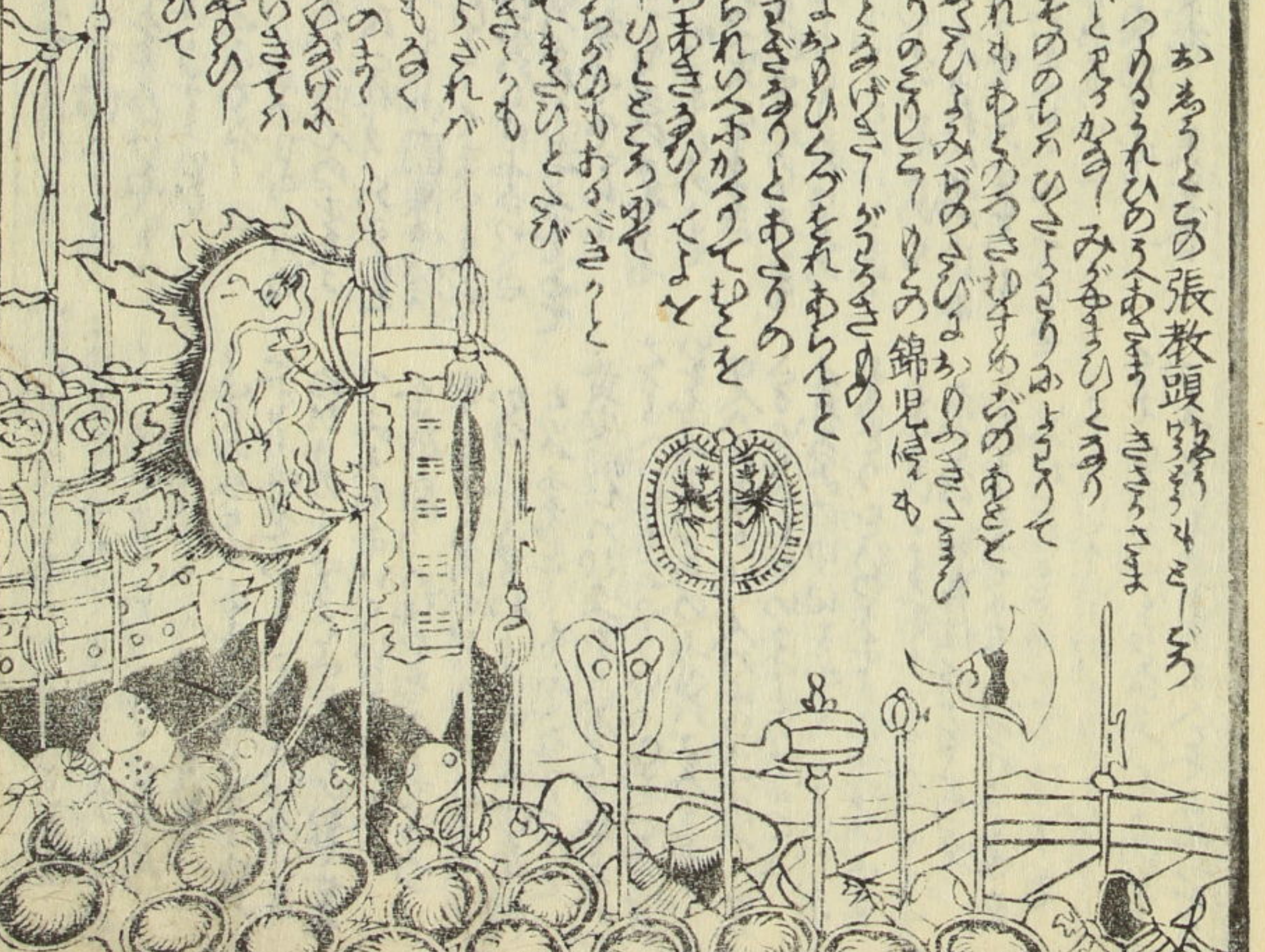


のめりし 枯塔夫王是蓋ハヤウウギヤウの
...
三月三日の夜におわたりりし...

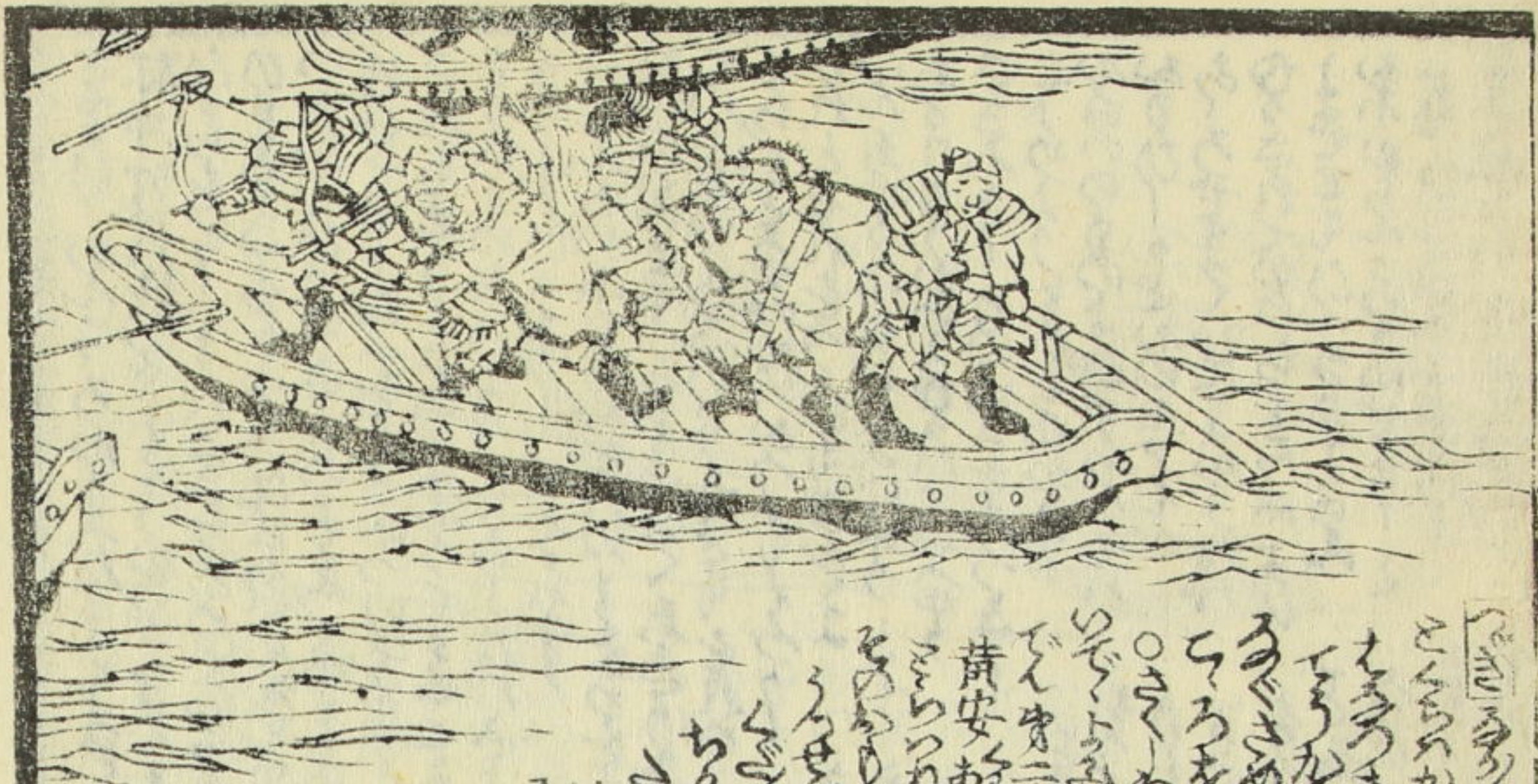
左のきろく ありおれし...
...
殿司府の門前敷地は張教頭...



とそひがらんろがまたたもく日をおうり
林中野の...
...
あはれもあつて...



あつてこの張教頭...
...
錦見...



仙傳十五
 仙女香 美香香
 仙橋南傳了町
 仙女香 美香香
 仙橋南傳了町
 仙女香 美香香

仙傳十五
 仙女香 美香香
 仙橋南傳了町
 仙女香 美香香



仙傳十五
 仙女香 美香香
 仙橋南傳了町
 仙女香 美香香

仙傳十五
 仙女香 美香香
 仙橋南傳了町
 仙女香 美香香



Handwritten text in Japanese characters, likely a narrative or commentary, located at the top of the right page. The text is arranged in vertical columns.

Handwritten text in Japanese characters, continuing the narrative or commentary, located in the middle section of the right page.

Handwritten text in Japanese characters, located at the bottom of the right page, possibly providing a conclusion or further details.



Handwritten text in Japanese characters, likely a narrative or commentary, located at the top of the left page. The text is arranged in vertical columns.

Handwritten text in Japanese characters, continuing the narrative or commentary, located in the middle section of the left page.

Handwritten text in Japanese characters, located at the bottom of the left page, possibly providing a conclusion or further details.

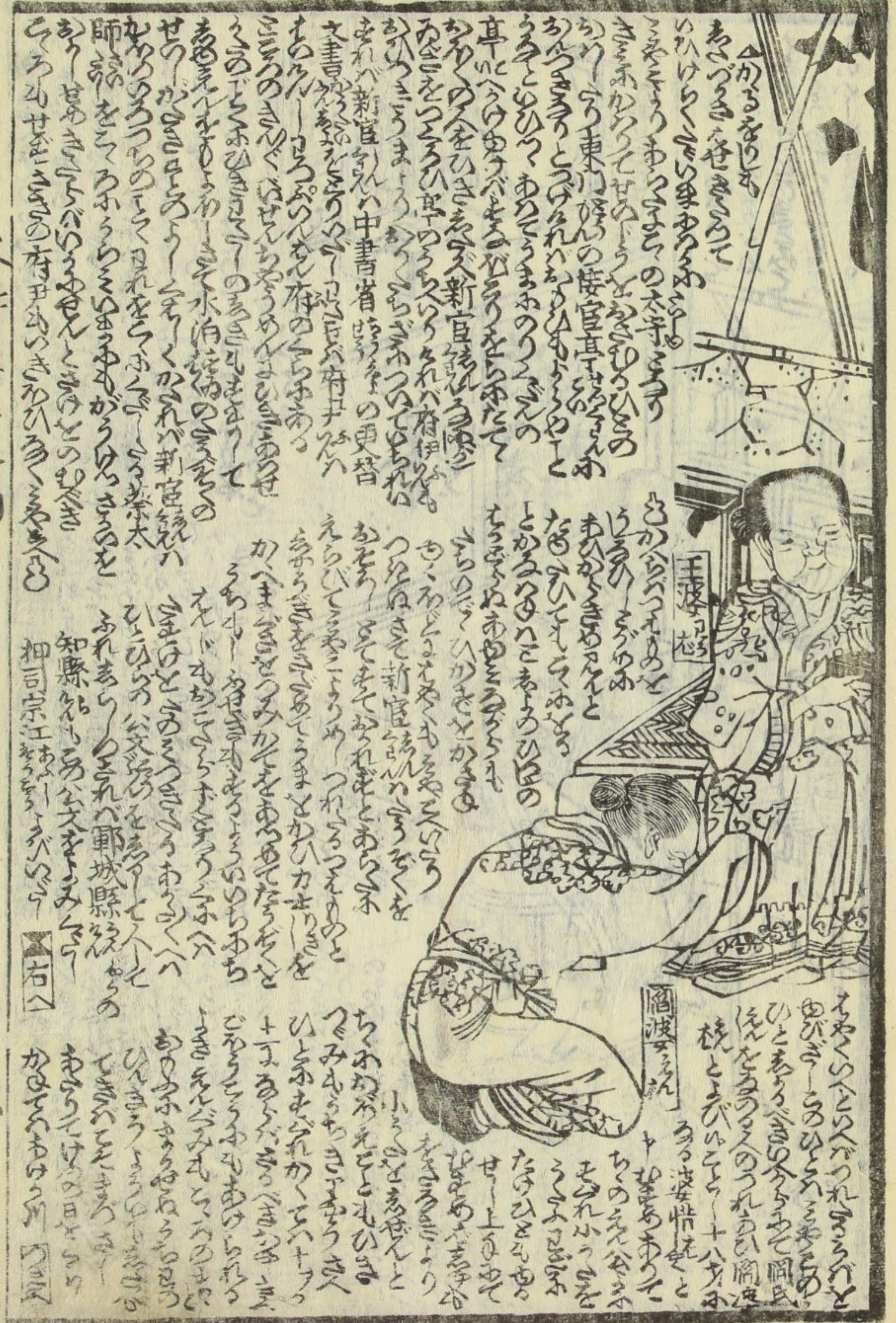
Vertical text on the left margin of the left page, possibly a page number or reference.



宋江のまじり
 伯妹のつらえ
 あわくあまの
 ままの
 中まの
 大守の
 一の
 宋江の

宋江

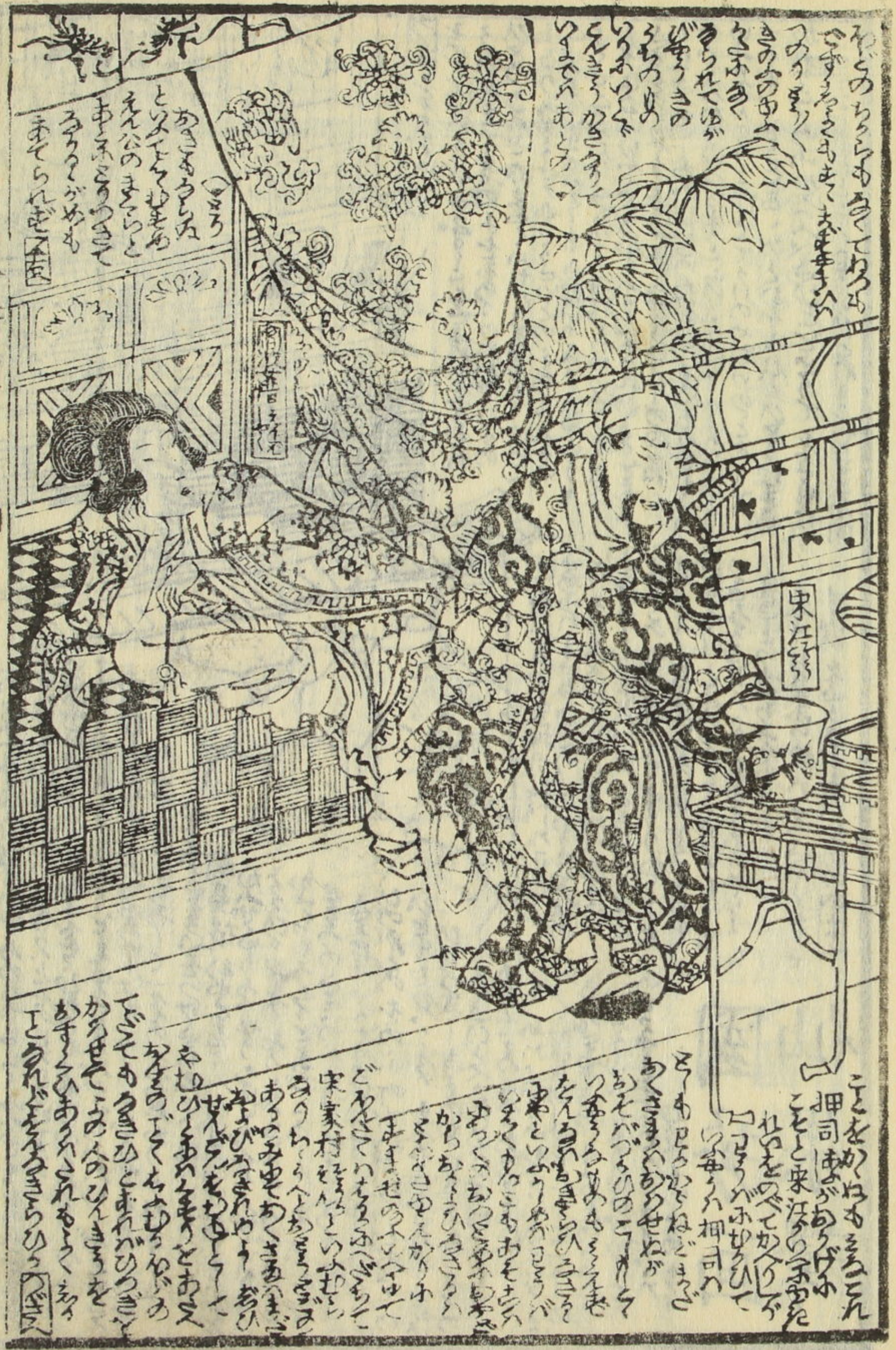
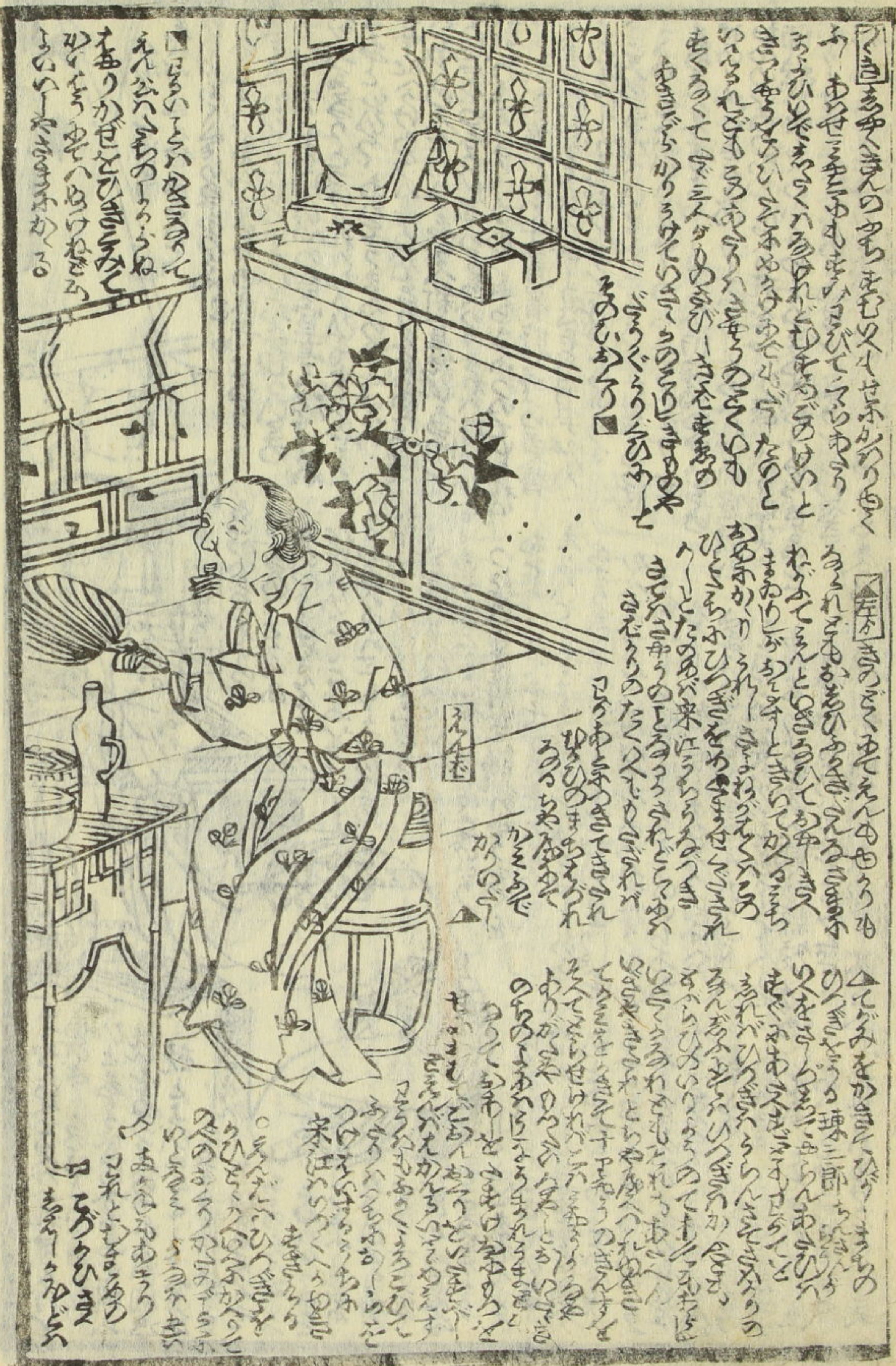
宋江のまじり
 伯妹のつらえ
 あわくあまの
 ままの
 中まの
 大守の
 一の
 宋江の



あわくあまの
 ままの
 中まの
 大守の
 一の
 宋江の

あわくあまの
 ままの
 中まの
 大守の
 一の
 宋江の

あわくあまの
 ままの
 中まの
 大守の
 一の
 宋江の



松壽堂藏略目録

清懷中折本手巾内目錄	女用文章	古抄	高賣往來	早學用文章	實語教童子教	當時所用學習物
------------	------	----	------	-------	--------	---------

奥州松島八景之圖 唐紙一枚摺

前北齋爲一老人筆

加目位算早割塵劫記 全一冊

繪本平家物語 松亭金水譯

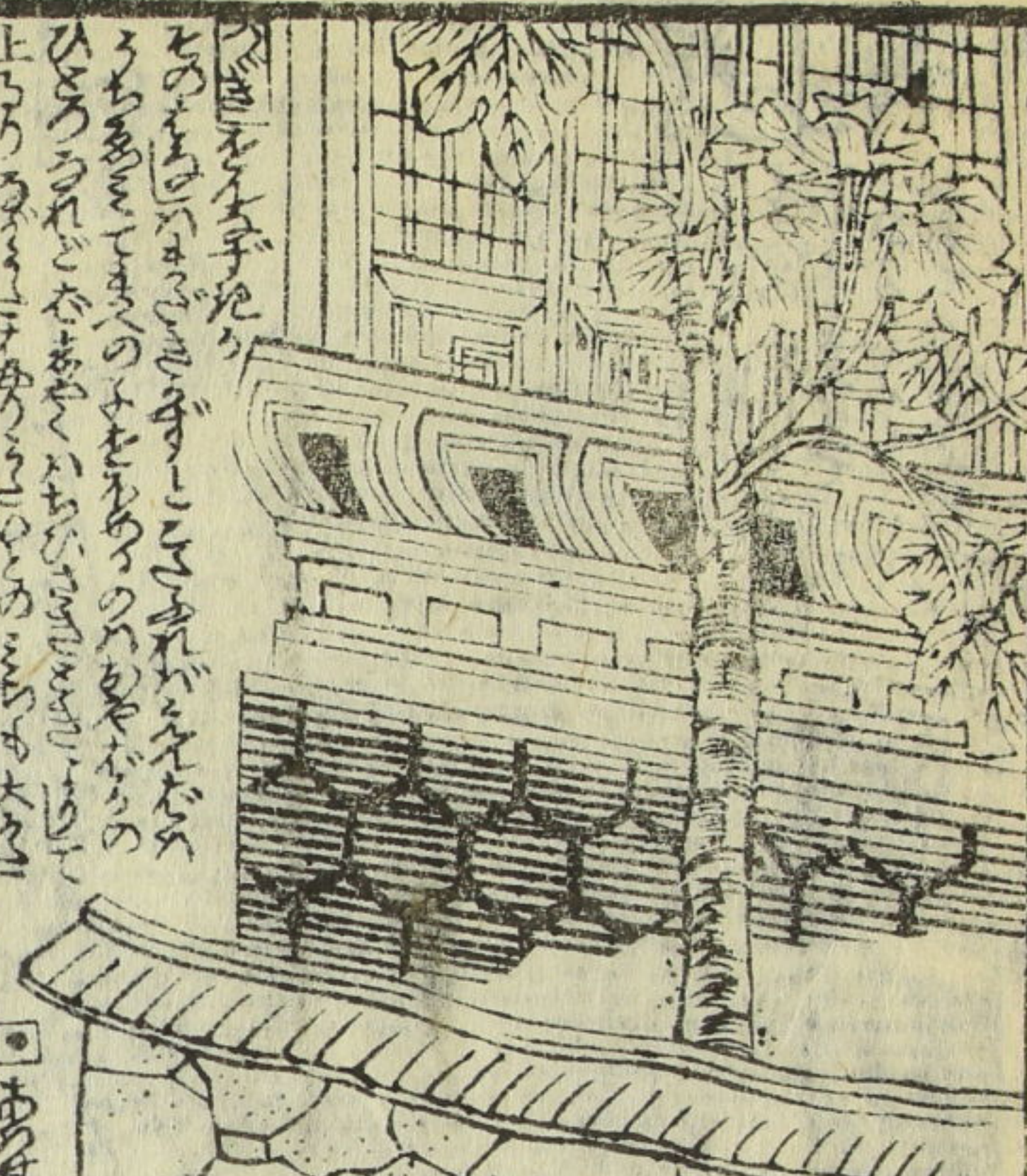
分間御江戸圖 一枚摺

松壽年代記 兩面摺

實語教童子教

當時所用學習物

...



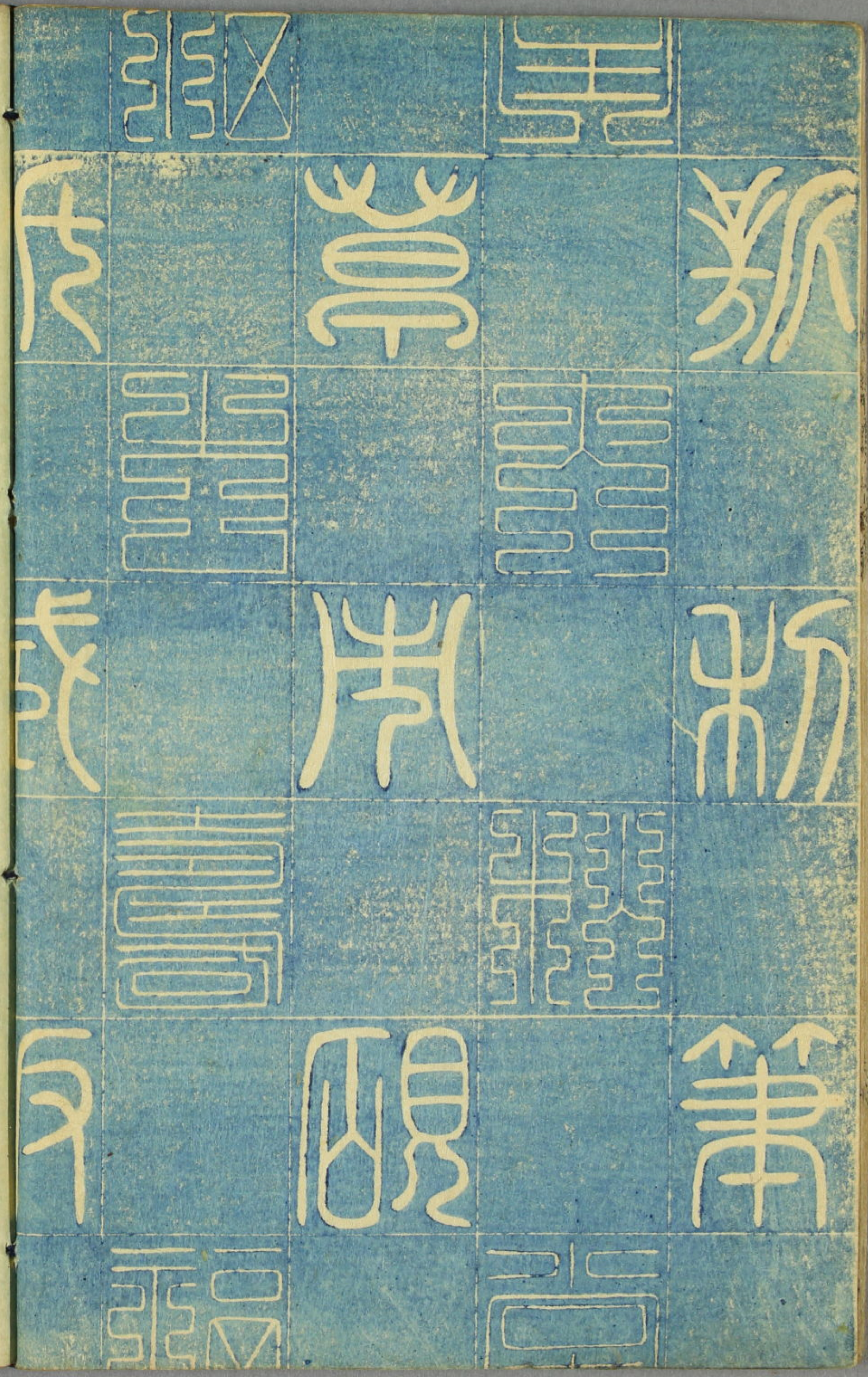
Vertical text columns on the left side of the illustration, likely describing the scene or providing commentary.

仙果譯 國芳画

Vertical text columns on the right side of the illustration, likely describing the scene or providing commentary.

國字水滸傳十五編 下

第廿回之上	虔婆醉打唐	牛兒	天保戌新刊	西村與八版
-------	-------	----	-------	-------



柳亭種彦譯

國字繡像

歌川國芳画

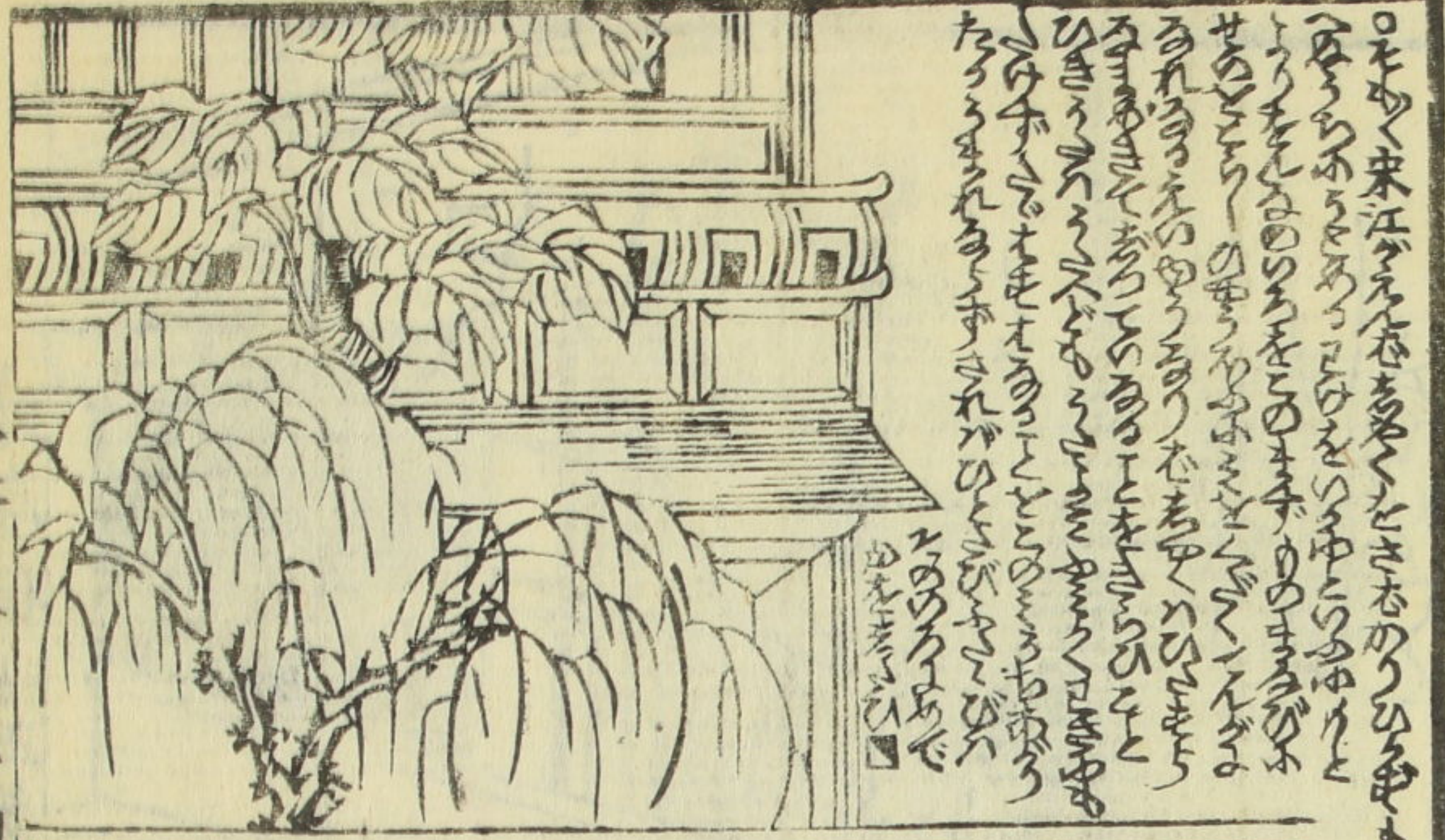
東都書房

水滸傳

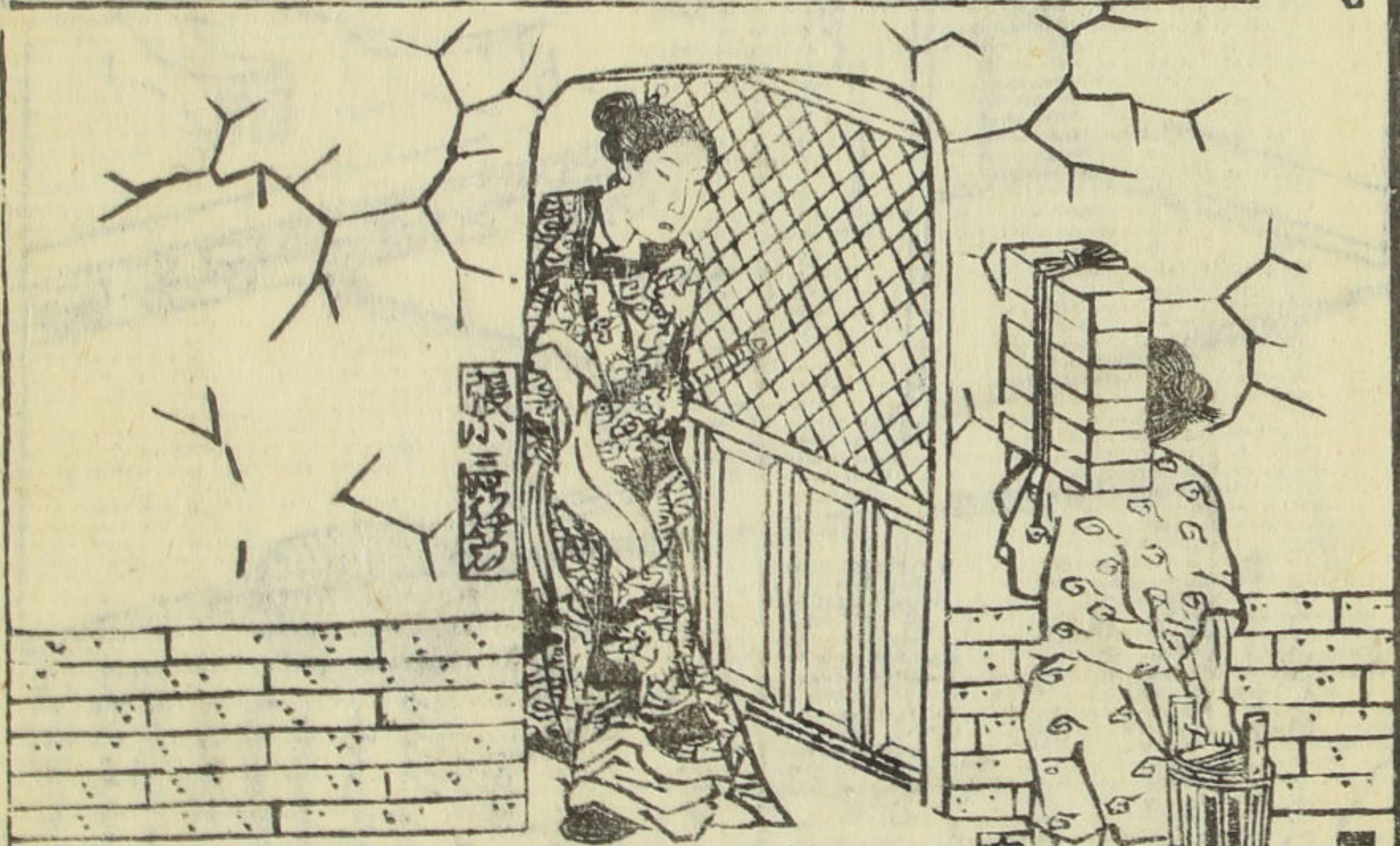
下冊

合梓製本

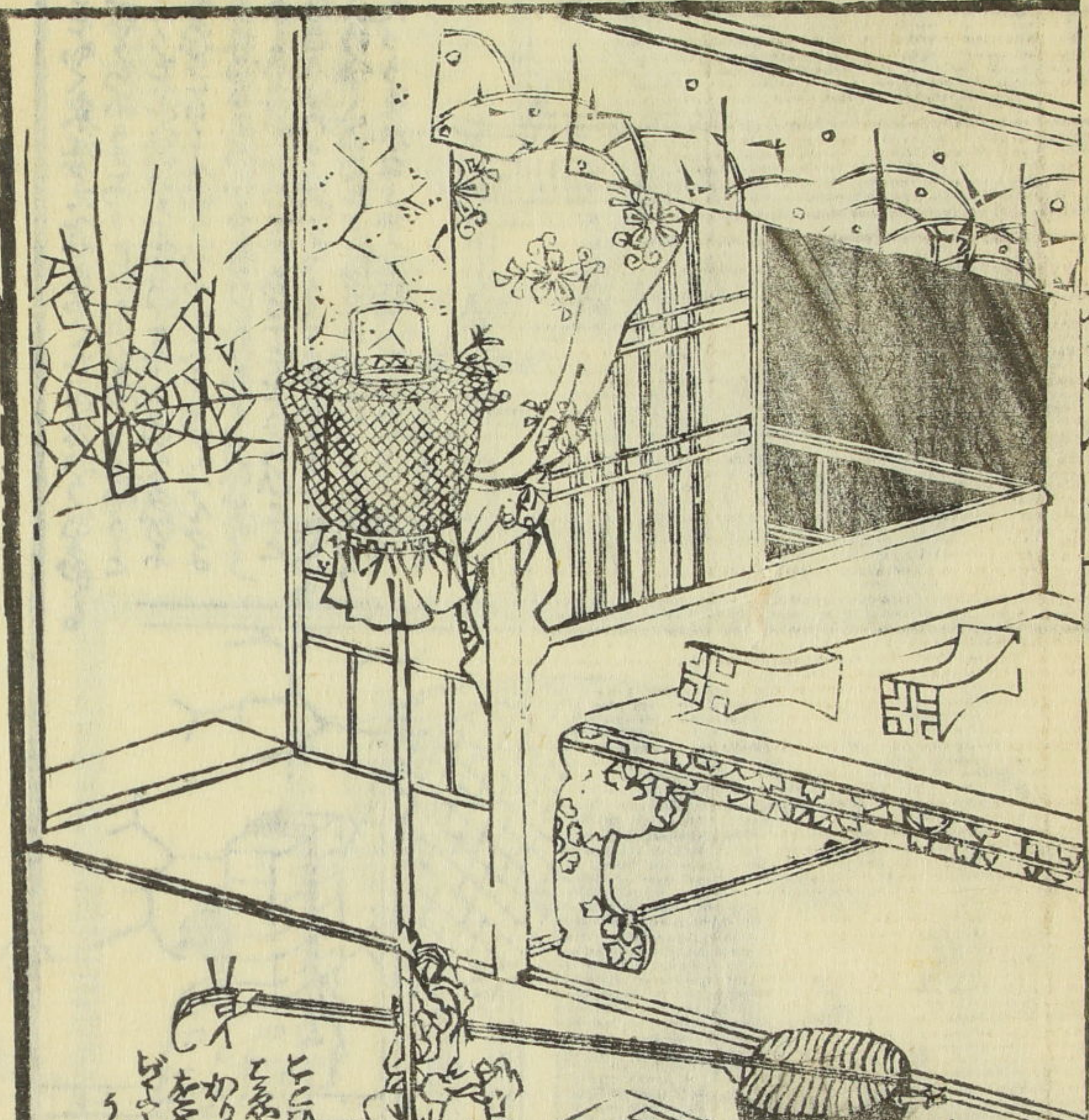
三



日本に來江... (Vertical text describing the scene or related to the illustration)



張文遠... (Vertical text at the bottom of the page, likely a commentary or publisher's note)

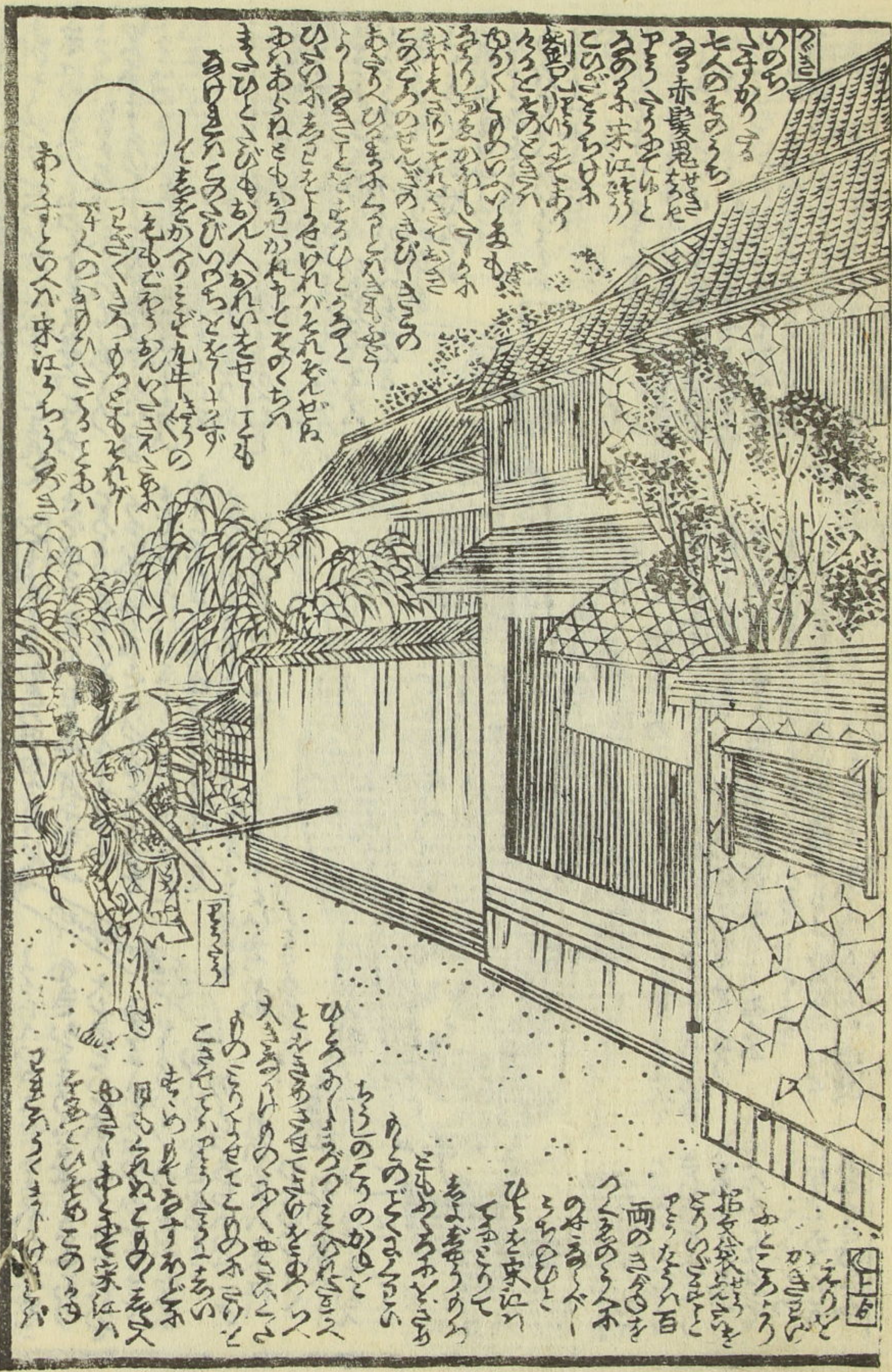
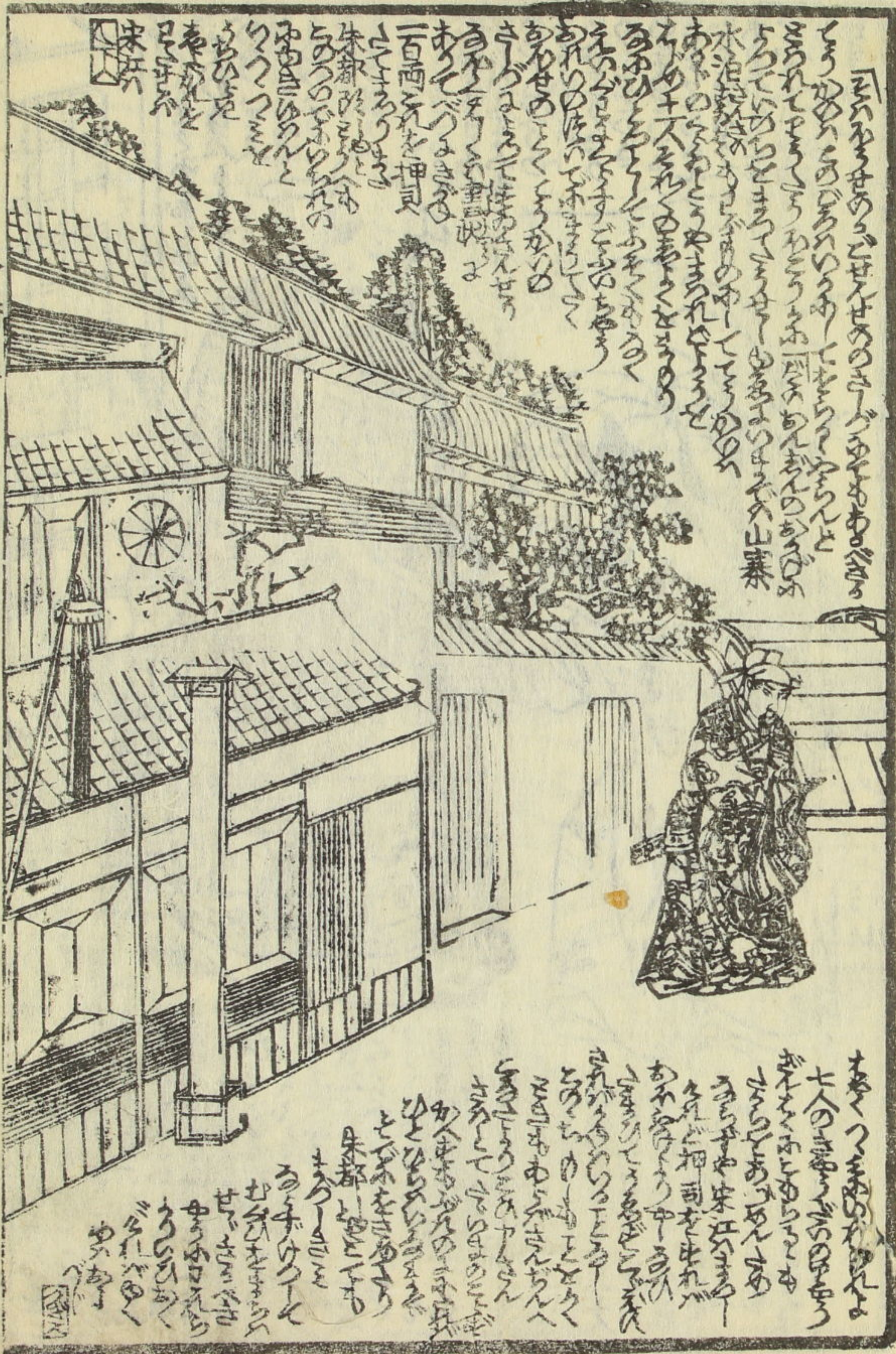


Vertical columns of Japanese text (kuzushiji) located below the illustration on the right page.

簡後暗



Vertical columns of Japanese text (kuzushiji) located below the illustration on the left page.





つぎあらさらさら...
あらさらさら...
あらさらさら...

左の一間...
まはり...
まはり...

まはり...
まはり...



あそびせ...
あそびせ...

あそびせ...
あそびせ...

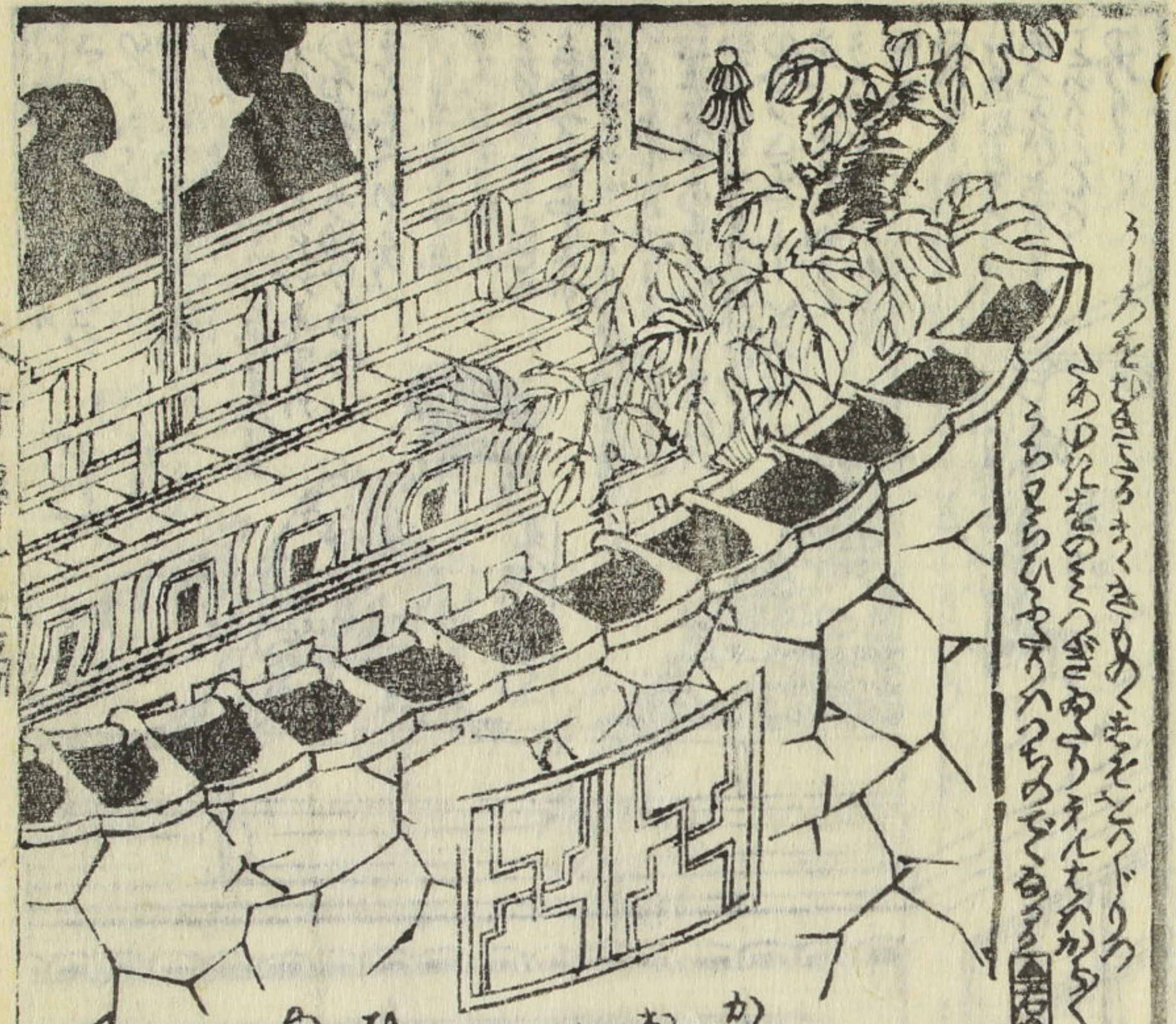
あそびせ...
あそびせ...

あそびせ...
あそびせ...

一、
 二、
 三、
 四、
 五、
 六、
 七、
 八、
 九、
 十、
 十一、
 十二、
 十三、
 十四、
 十五、
 十六、
 十七、
 十八、
 十九、
 二十、
 二十一、
 二十二、
 二十三、
 二十四、
 二十五、
 二十六、
 二十七、
 二十八、
 二十九、
 三十、
 三十一、
 三十二、
 三十三、
 三十四、
 三十五、
 三十六、
 三十七、
 三十八、
 三十九、
 四十、
 四十一、
 四十二、
 四十三、
 四十四、
 四十五、
 四十六、
 四十七、
 四十八、
 四十九、
 五十、



一、
 二、
 三、
 四、
 五、
 六、
 七、
 八、
 九、
 十、
 十一、
 十二、
 十三、
 十四、
 十五、
 十六、
 十七、
 十八、
 十九、
 二十、
 二十一、
 二十二、
 二十三、
 二十四、
 二十五、
 二十六、
 二十七、
 二十八、
 二十九、
 三十、
 三十一、
 三十二、
 三十三、
 三十四、
 三十五、
 三十六、
 三十七、
 三十八、
 三十九、
 四十、
 四十一、
 四十二、
 四十三、
 四十四、
 四十五、
 四十六、
 四十七、
 四十八、
 四十九、
 五十、



一、
 二、
 三、
 四、
 五、
 六、
 七、
 八、
 九、
 十、
 十一、
 十二、
 十三、
 十四、
 十五、
 十六、
 十七、
 十八、
 十九、
 二十、
 二十一、
 二十二、
 二十三、
 二十四、
 二十五、
 二十六、
 二十七、
 二十八、
 二十九、
 三十、
 三十一、
 三十二、
 三十三、
 三十四、
 三十五、
 三十六、
 三十七、
 三十八、
 三十九、
 四十、
 四十一、
 四十二、
 四十三、
 四十四、
 四十五、
 四十六、
 四十七、
 四十八、
 四十九、
 五十、

けいせいのしんご
 ついでに
 あつひのあつひ
 けいせいのしんご
 ついでに
 あつひのあつひ

大正七年四月三
 日
 八時
 八時
 八時

東
 東
 東

十九

けいせいのしんご
 ついでに
 あつひのあつひ
 けいせいのしんご
 ついでに
 あつひのあつひ

大正七年四月三
 日
 八時
 八時
 八時

東
 東
 東

十九

松壽堂藏版略目錄

時代も唐土の
金銀傳と職業
人情と動ハトモ

曲亭馬琴作
風俗金魚傳
歌川國直画

天保大雜書万々曆

此書の人間一書を生れ集り
神話あり是を採りて板を
男女相性之相万々曆より

三芝居
役者聲尊色早合点
以顔画人國貞画

後考面々の世を志し且を
時代の支分故に余の之を
手本とせむべきに本なり

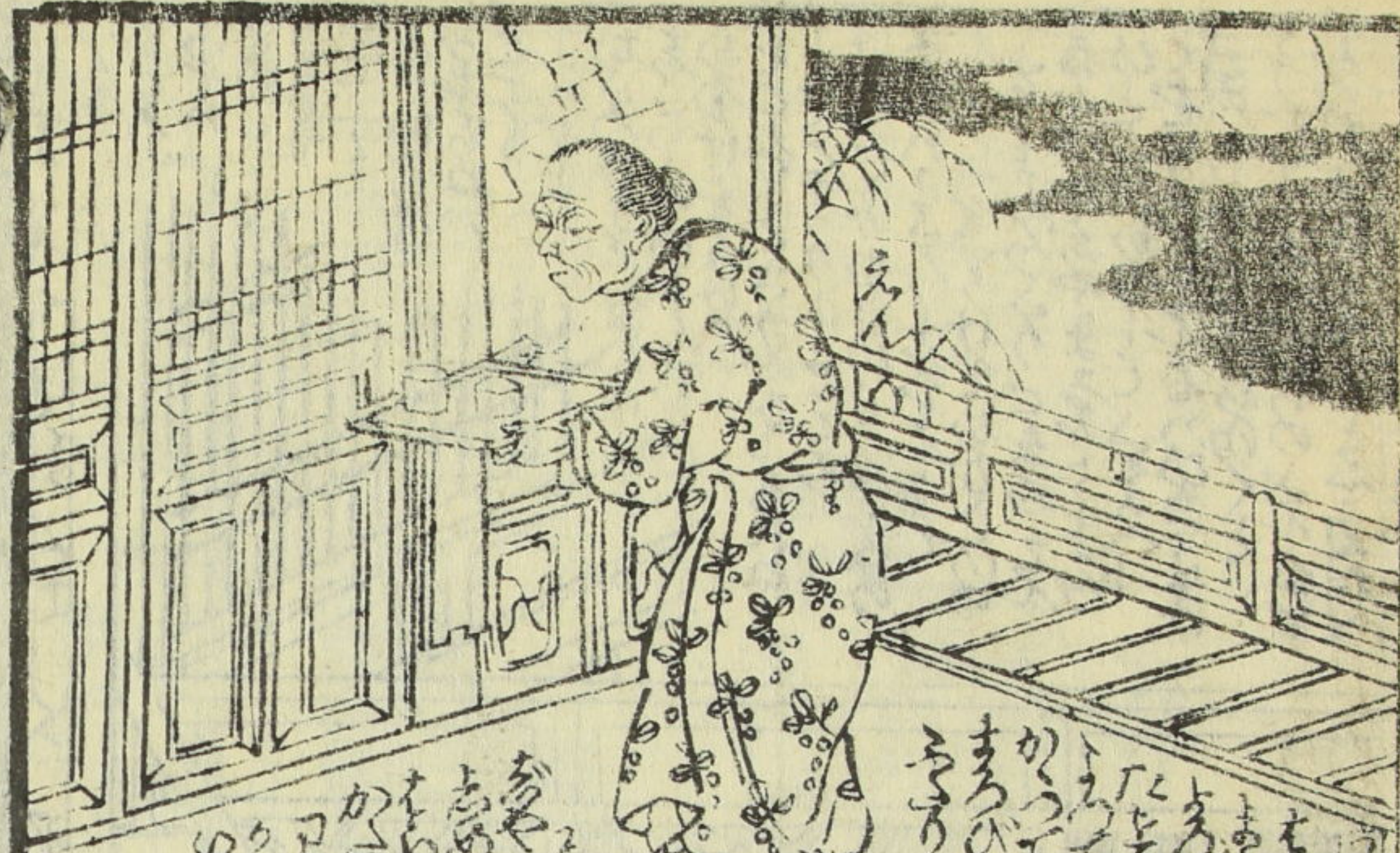
國字水滸傳仙果作
國芳画

世のあつた老女好女子の
あつた事今に記し画に
しるす事ありてはなほ
あつた事ありてはなほ

美艶仙女香
黒油美玄香
一包四十八文
坂下氏精裝

地本錦繪問屋
本

江戸兩國吉川町
大黒屋平吉



仙果作
仙果譯
淨書个形道友

此の書は...
浄書个形道友
仙果作
仙果譯



新

雅

雅

新

雅

雅

雅

雅

雅